

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

73

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市青葉台 2 丁目 10-14
団体名 住吉川のホタルを増やす会
代表者氏名 長尾 正晴
電話番号 097-546-1334
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 5 年 8 月 28 日 |
| 交付決定番号 | 協働第 1085 号 |
| 2. 事業名 | <u>住吉川のホタルを増やす事業</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>52,000 円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>52,000 円</u> |
| 5. 補助金の精算額 | <u>52,000 円</u> |
| 6. 事業の成果 | |

平成27年に、最高 500～600 匹のホタルの飛翔を確認して以降、最近は毎年 100 匹前後と減少気味ですが、狭い地域なので結構賑やかに飛翔しており、鑑賞者を楽しませてくれています。今後とも環境保全に努力し、更に多くのホタルが飛翔してくれるよう努力して参ります。

7. 添付書類
- (1) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
 - (2) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
 - (3) その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	住吉川のホタルを増やす会			
事 業 名	住吉川のホタルを増やす事業			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☒ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
				別紙「活動の概要」をご参照下さい。
使用した 広報手段と その効果	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☐ その他（具体的に）			
	広報の効果 今年度は、コロナの影響も多少落ち着き、3年ぶりに「ホタル観賞会」を実施。 5月21日から末日まで青葉台公民館から現地へ案内し、多くの子どもさんや保護者、 一般の方にホタルの飛翔を楽しんで頂いた。役員が毎日現地で案内に務めた。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の 増加目標に取り組んだ結果 「1%応援事業補助金」のおかげで、経費の大半を賄っており、不足分は 会員等からの寄付金などにより、支障なく運営出来ています。			
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） 「住吉川清掃」、「EMダンゴの作成・投入」等、年間20回程度の作業に 近隣の皆さんから清掃作業にお礼の言葉を頂いたり、「ホタル鑑賞会」には、 遠方からも見学者が来場してくれています。			
	市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） 「ホタル鑑賞会」来場の子どもさんに「ホタルの一生」などパンフや、公民館での 集合写真を配布し、子どもさんや親御さんからお礼のハガキや電話を頂いた。 住宅地のすぐ近くでホタルが観賞できるということを更に広く知って頂くために、 努力したい。			
来年度に 向けた課題	より多くの方々に、ホタルの鑑賞を楽しんで頂きたいのと同時に、川の水質保全に 理解と協力をお願いしたい。 また、ホタル生育地のすぐ上流に、大規模な「物流団地建設計画」があり、3月から 約1年半の工事期間中に梅雨・台風等による泥水が住吉川に流れ込まない対策と、 ペットボトルなどの投げ捨てをしないよう、説明会の席上で強く要望した。 完成後は「2つの沈砂池」で改善を図る計画となっている。			

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 住吉川のホタルを増やす事業

1 【収 入】

(単位:円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	52,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入		
事 業 収 入		
寄附金収入	7,000	個人寄附金
そ の 他	6,989	団体会計より
合 計	65,989	

2 【支 出】

(単位:円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費		
旅 費		
消 耗 品 費	21,197	水質検査キット、コピー用紙、インク代、文具等
燃 料 費	3,146	燃料代(刈払機用)
食 糧 費	4,606	お茶、塩あめ
印刷製本費	14,060	会報・資料等コピー代、写真代等
通信運搬費	4,200	切手代 @84×50枚
広 告 料		
保 険 料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原 材 料 費	18,780	EMダング原材料費(黒土・活性液ほか)
備品購入費		
合 計	65,989	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

令和5年度 住吉川のホタルを増やす会『主要な活動の概要』

(令和6年3月)

令和5.04.05(水)
EMダンゴ投入、 役員・会員 6名
令和5.04.28(金)
EMダンゴ作成、 役員・女性会員 12名
令和5.05.08(月)
住吉川清掃、 男性役員・会員 10名
令和5.05.18(木)
住吉川清掃(ハゼ間伐) 男性役員 3名
令和5.05.21(日)～5.31(水)
「ホタル観賞会」 役員のみ 延べ8日間 ホタルの飛翔及び見学者確認 見学者 延べ 213名 (11日間のうち、雨天 3日)
令和5.06.15(金)
住吉川清掃、 男性役員 3名
令和5.07.06(木)
住吉川清掃(ゴミ片付け) 会長 1名
令和5.08.04(金)
住吉川清掃、 男女役員 8名
令和5.08.18(金)
EMダンゴ作成 役員・女性会員 12名
令和5.10.15(日)
住吉川清掃、EMダンゴ投入 役員・ととろクラブ 18名
令和5.11.10(金)
EMダンゴ作成 役員・女性会員 11名
令和5.11.14(火)
住吉川水質検査 津田氏 1名
令和5.11.21(水)
住吉川ゴミ片付け 会長 1名
令和6.01.14(日)
住吉川清掃、EMダンゴ投入 役員・ととろクラブ会員 15名
令和6.02.28(日)
EMダンゴ作成 役員・女性会員 14名
令和6.01.17～2.16
住吉川の太枝ゴミを処分(4回) 会長1名